



新発田市立紫雲寺小学校

# 学校だより 4月号

<http://shiunjies.shibata.ed.jp>

## 希望をもって輝こう

紫雲寺小学校長 土田志津子

「希望」という花言葉をもつ町の花 レンギョウも、黄色いかわいい蕾を膨らませています。

9日の入学式に新一年生35名を迎え、紫雲寺小学校の平成24年度は190名の子どもたちでスタートしました。新年度のスタートにあたり、始業式や入学式で子どもたちに頑張ってもらいたいことを2つ話しました。

一つ目は、始業式では、「3H人間になる」話を、入学式では「3つの大事な勉強がある」話を、しました。内容は同じです。

**H**ealth・・・健康な体をもった人間になる。(知)

**H**eart・・・友達を大事にするやさしい心をもった人間になる。(徳)

**H**ead・・・よく考える頭をもった人間になる。(体)

この3つのHを兼ね備えた人間になる勉強を、これから1年かけて学校でしていきますよと、話しました。どんなことをすれば、健康な体になるのか。好き嫌いで食べる、進んで運動をする、十分な睡眠をとるなど、一人一人頑張ることは違います。また、人にやさしくするには、どうすればいいのか、どんな勉強の仕方をすれば、よく考える頭脳になるのか。

一人一人の子どもたちが、教室で、自分のめあてを決めて、毎日努力をしてほしいと思います。担任の先生方は、きっとそれに向かわせてくれます。1年後の3月の終業式の日には、「希望」を実現し、今よりさらに成長した輝く子どもたちでいっぱいになることを願って、わたし達全職員が責任をもって教育に取り組みます。

もう一つは、最高学年の6年生に、「6年生は学校の大黒柱だ」という話をし、紫雲寺小学校をあなたたちに任せたよというメッセージを送りました。5年生から1年生までの子どもたちには、「6年生は紫雲寺小学校のことを考えていろいろなことをしてくれるので、みなさんは、6年生にしっかり協力してください。」と話しました。

4月10日、早速6年生は、新一年生の歩調に合わせて登校してきました。玄関前で元気なあいさつを交わしていました。多くの教室には、「文字を丁寧に書く」、「進んであいさつをする」、「嫌いな物がまんして食べる」などの1学期のめあてが掲示されていました。

学校をつくるのは、子どもたちです。その子どもたちが、生き生きと自分の希望に向かって進んでいけるようにするのは、学校の教職員であり、保護者の皆さま、地域の皆さまのご理解とご支援であると考えます。どうぞ、皆さまのお力をお貸しください。校長の私を始め、全職員が心と力を合わせて取り組んで参る所存です。ご意見やご要望などいつでもお聞かせください。待っています。

春の紫雲寺には、明るい黄色がいっぱいです。レンギョウの花の黄色、一年生の帽子の黄色、れんぎょうパトロール隊のみなさんの旗・・・希望に満ちた子どもたちの笑顔まで明るい黄色に見えてきます。